

## 令和8年度県産日本酒等の海外展開支援業務提案書作成要領

広島県が実施する「令和8年度県産日本酒等の海外展開支援業務」（以下「本業務」という。）に関し、公募型プロポーザル参加者が提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。

公募型プロポーザル参加者は、本業務の公告、公募型プロポーザル説明書及び本業務の仕様書を確認の上、この要領により、必要な書類を提出するものとする。

### 1 企画提案時の提出書類（任意様式）

- (1) 企画提案書……………正本1部、電子データ（副本）
- (2) 業務委託見積書……………正本1部、電子データ（副本）

### 2 作成要領

#### (1) 一般事項

ア 用紙は、原則A4判両面使用とし、縦置き横書き（横綴じ）または横置き横書き（上綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

※製本は極力簡易な形式とし、プラスチック素材の表紙等は使用しないことを推奨する。

イ ページ番号は目次を除き通し番号とし、ページ番号は各ページの下部中央に印字すること。

ウ 審査の公正を期すため、企画提案書の電子データ（副本）には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

エ 「企画提案書」及び「業務委託見積書」の電子データ（副本）は、PDFファイル形式とすること。

#### (2) 企画提案書

仕様書及び評価基準を参考の上、次の事項について記載した企画提案書を作成すること。

##### ア 業務の実施方針

本業務の目的、事業内容を十分理解した上で、企画提案における実施方針（基本的な考え方、業務のポイント等）を記載すること。

##### イ ロンドンにおける県産日本酒等プロモーション及び添乗業務

「仕様書4業務内容（1）ア、イ」に基づき、次の内容を具体的に記載すること。

###### 【レストランでの県産日本酒等のプロモーション】

- 事業目的を達成するために、効果的な参加者候補（輸入業者、現地バイヤー、メディア等）の事業者名と選定理由
- 業務スケジュール、実施体制

###### 【トップセールス先の提案・調整】

- 日本酒のプロモーションや販路拡大につながる有力な訪問先（輸入業者、現地バイヤー、メディア等）の事業者名と選定理由

##### ウ アジア地域における県産日本酒及び牡蠣等の販路拡大支援業務

「仕様書4業務内容（2）」に基づき、次の内容を具体的に記載すること。

- 対象国の具体的な選定理由、商流の開拓・確立に向けた展開可能性
- 県内企業の新たな商流の開拓・確立に向けたきっかけづくりや、事業実施後の継続的な取組につなげるための提案

- 実施計画、実施体制、スケジュール
  - エ 広報
    - 「仕様書4業務内容(3)ア」に基づき、次の内容を具体的に記載すること。
    - 現地メディア等の事業者名と選定理由
  - オ 事業目的に応じたその他の提案(自由提案)
    - 【提案の視点】
    - 事業成果を押し上げるための独自の提案
    - 提案に基づく業務スケジュール、実施体制
  - カ 事業実施体制・スケジュール
    - 本業務を実施する体制(責任者、人員配置、役割分担等)や、企画提案に即した実施スケジュールを記載すること。
  - キ 類似業務実績
    - 本業務と同様又はマーケティングや海外への情報発信等、その実績(実施企業、目的、内容、結果など)を簡潔に記載すること。
- (3) 業務委託見積書
- ア 広島県知事宛とすること。
  - イ 当業務に係る所要経費をすべて見積もること。また、見積もりの根拠となった所要経費の明細を明らかにすること。金額は、消費税及び地方消費税(10%)を含めた金額を記入すること。
  - ウ 当業務の実施に要する費用の内訳(項目、数量、単価、金額等)を明らかにした見積書を提出することとし、「一式」という表現による記載は行わないこと。